

京都支部 だより

Shouaikai Kyoto-sibu



パナソニック松愛会
京 都 支 部
2013年10月
第 18 号
発行人 永田 一良
TEL/FAX:075-922-3247

京都支部ホームページ <http://www.shoai.ne.jp/kyoto/>

社会見学に133名が参加

リニモ乗車・トヨタテクノ・熱田神宮へ

6月8日(土)に133名が名古屋方面に足を延ばし、社会見学会に行きました。

今回はリニアモーターカーの体験乗車、トヨタテクノミュージアム見学、熱田神宮参拝と趣の違う見学先で定員90人で募集したところ、申し込みはすぐ100名を超えました。バスを1台増車して大盛況でした。

午前8時5分に京都駅八条口を出発し、リニモ始発駅を目指します。御在所SAで休憩後、藤が丘駅に到着し、リニモの乗車です。3両編成貸し切りで定刻の11時6分に出発。13

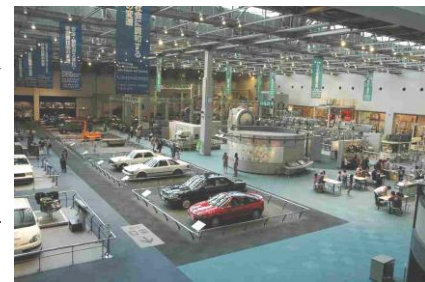


愛知高速鉄道のリニアモーターカー

4メートルの高低差で全線高架の軌道を約30分で八草駅を目指します。全自動運転で運転手はいなく、音もなくスムーズに発車しました。女性の添乗員さんがクイズを交えて解説しながら、途中駅では一時停止して磁気浮上実験です。8ミリの浮上で、微妙ながら少し浮上しているようです。今回は特別にリニモのおもちゃ模型の「チョロQ」が全員に配られました。

次に、藤が丘・サンプラザシーズホテルで昼食です。永田支部長の挨拶後、楽しく歓談や旅の疲れをいやしながらの食事です。食事後は、会場出口にガンバスタジアムの募金箱が設けられ、多くの人から募金をいただきました。

次はトヨタのテクノミュージアム(産業技術記念館)へ移動し、ここは大正時代に建てられた紡績工場の建物が使用されています。バスの号車ごとに記念写真撮影の後、自動車館と織機機械館に分かれて見学です。トヨタ自動車は元は織機機械の会社で、織機機械館では大きな自動織機が所狭しと並んで壮観です。綿が糸になって布が織られる過程が実演されています。



テクノミュージアム内の自動車館

自動車館では、自動車を構成する部品や自動車の製作工程が解説されています。大きなプレス機や自動溶接機なども音を立てながら実演されていました。また、懐かしい往年の自動車も展示されて飽きることがなく、時間のたつのも忘れて夢中になることができました。展示場を出ると、トヨタの

思いつくままに

蟻の仕返し——畑の草を抜いていたとき、石を上げてみるとそこには無数の蟻がいました。大きさは1〜2ミリほど、中には羽を付けた女王蟻もいて壮観でした。しかし、野菜のためにはならないと掘り起こし、鉄ですくって焚火の中に放り込みました。そこまで壊せば、もう巣は作れないだろうと。帰り道、腕の中がチクチクと異常に痛いのです。何か針がついた枝でも入ったのかと思いましたが、長袖の奥まで入るのは変だと思いい、シャツを脱いでみるとそこには先ほどの蟻が数匹いました。手にまとわりついていても何も感じない蟻ですが、このときははつきりと攻撃の意志を感じました。巣を破壊した仕返しのためか、兵隊蟻の執拗な攻撃です。

2014年新春懇親会のお知らせ

毎年恒例の新春懇親会は、明年1月6日(月)に京都駅前京都タワーホテル9F「八間の間」で行います。現在のところ、出し物などを準備中ですが、詳しくは12月初旬の折り込みチラシでご案内をいたしますので、多数の皆様のご参加をお待ちしています。

(高橋正明)